

釧路市の紹介

釧路市の紹介

1 釧路市の生い立ち

釧路の語源である「クスリ」が地名として、文献の上に現れたのは、西暦 1643 年松前藩の蝦夷交易船の上乗役が当時の模様などを記した「松前旧事記」に、釧路の地名が「クスリ」と記録されているのが最古のものである。

江戸時代末期、本道周辺の重要性から幕府は松浦武四郎等に命じて本地方の探求をさせ、北方防備の重要性などもあり松前藩が「クスリ場所」と称する漁場を開設し、明治 2 年にクスリは釧路と改称釧路国釧路郡の名が定まる。

翌明治 3 年には「釧路場所」漁場持四代目佐野孫右衛門が、秋田、山形、函館付近から移住者を募集して 174 戸 537 人が定住するようになった。

明治 13 年に釧路戸長役場が設置され、その後漁場を中心として石炭鉱業、製紙工業などの産業振興がみられ、明治 23 年には釧路港が政府から特別輸出港に指定され、石炭や木材の積み出しが盛んとなり、明治 40 年には函館～釧路間の鉄道が全通。海陸交通の要衝として町勢も次第に隆盛の一途をたどり、教育施設の整備をはじめ諸官庁の出先機関も相次いで設置されるなど、市街地の形態も次第に整ってきた。この間、明治 33 年には町村制が施行、釧路町（人口 10,309 人、戸数 2,129 戸）が誕生。

その後、大正 11 年 8 月 1 日には札幌、小樽、函館、室蘭、旭川の各市とともに市制が施行され（人口 42,673 人、戸数 8,494 戸）名実ともに東北海道（道東）の中心地として発達した。

昭和 24 年、当時の鳥取町と白糠村の一部を合併（人口 85,180 人）昭和 35 年釧路空港が完成し道東の拠点機能を担う都市基盤が確立された。

また、産業にあっては道東唯一の不凍港である重要港湾と、水産業、紙パルプ工業、そして観光産業を基幹産業とし、特に観光は「釧路湿原国立公園」、「阿寒国立公園」の 2 つの国立公園を有し年間 500 万人もの観光者数をほこる観光都市「釧路」として、また、平成 17 年 10 月には隣接町であった阿寒町、音別町と合併し、道東の拠点都市として、なお一層の飛躍と発展を続けている。

2 釧路市の姿

白い霧のベールに覆われた街に、幻想的な霧笛の音が夏を運ぶ、ロマンチックなまち釧路市は、北緯 43 度、東経 144 度に位置し、1362.75 k²m²で南は太平洋に面し広大な面積と背後に原始の姿を伝える釧路湿原国立公園、特別天然記念物である「タンチョウ」と「マリモ」が生息する阿寒国立公園の 2 つの国立公園が広がる雄大な自然を有する、道東の社会、経済、文化の中心都市として、着実な発展を続けています。

産業、経済の発展を支える東北海道における最大の重要港湾釧路港を有し、豊潤な海をもつ釧路市は水産基地として全国にその名が知られ、釧路沖は水産資源の宝庫として四季を通じ全国各地の漁船が集まり水揚げが行われている。また、海底下での石炭採掘技術と保安技術は世界一を誇り国の炭鉱技術移転計画により東南アジアを中心に世界各国から研修生を受け入れ、採炭、保安技術援助に務めている。また、炭鉱とともに歴史のある製紙工場は主に新聞紙、ダンボール原紙などを生産しています。

2 つの国立公園には、特別天然記念物の「タンチョウ」や「マリモ」などをはじめ氷河期時代の生き残りといわれるキタサンショウウオや幻の魚といわれるイトウなど、約 2,000 種もの貴重な動植物の生息地でもあります。

北国釧路は、スケート競技やアイスホッケー競技において、オリンピック選手を多数輩出するなど「氷都くしろ」としても知られています。

平成 6 年 10 月には国際会議観光都市の認定を受け、国際観光都市への取り組みを進め、中心街のウォーターフロント地区では各種機能の集積をはかり、市民や街を訪れた人々がふれあうことのできる、親水性を活かした個性的都市型遊空間の創造を進めるとともに、国際性を重視した地域に開かれた教育文化活動の充実に取り組み、新たな鼓動を刻んでいます。

気候は、春から夏にかけて釧路名物の霧が発生しますが、秋から冬にかけては晴天が続き、北国としては降雪量の少なさも特徴になっています。

自然と共生する世界に開かれた臨海交流都市、国際観光都市をめざす釧路の姿です。

3 釧路市の人口・世帯数

調査年月日	区 分	人 口	世 帯 数
平成 20 年 12 月 31 日		1 8 8 , 7 8 0 人	9 3 , 1 0 5 世帯

4 釧路市の人口・世帯数の推移

年 別	面積(k㎡)	世 帯 数	人 口			摘 要 (10月1日)
			男	女	計	
大正 14 年	46.74	8,463	22,297	20,036	42,333	第 2 回国勢調査
昭和 5 年	46.74	9,522	28,081	23,505	51,586	第 3 回 "
" 10 年	46.74	10,237	30,014	26,156	56,170	第 4 回 "
" 15 年	46.74	11,538	33,700	29,480	63,180	第 5 回 "
" 22 年	46.74	12,412	31,197	30,171	61,368	臨 時 "
" 25 年	212.02	18,077	48,003	45,354	93,357	第 7 回 "
" 30 年	212.97	23,604	60,947	58,589	119,536	第 8 回 "
" 35 年	212.92	33,779	76,878	73,746	150,624	第 9 回 "
" 40 年	212.92	44,853	87,322	86,783	174,105	第 10 回 "
" 45 年	217.66	54,680	94,700	97,248	191,948	第 11 回 "
" 50 年	217.66	63,606	101,530	105,310	206,840	第 12 回 "
" 55 年	218.34	70,205	105,371	109,323	214,694	第 13 回 "
" 60 年	218.78	72,230	104,534	110,011	214,545	第 14 回 "
平成 2 年	221.29	74,251	99,179	106,460	205,639	第 15 回 "
" 7 年	221.46	77,580	95,994	103,329	199,323	第 16 回 "
" 12 年	221.61	79,796	91,694	100,045	191,739	第 17 回 "
" 17 年	1362.75	91,959	93,300	101,795	195,095	平成17年10月11日

5 市勢と現有消防勢力の対比

<本部・署>

年別	区分	消防職員 1 名に対する			署・支署に対する			消防車 1 台に対する		
	職員数	面積	世帯	人口	面積	世帯	人口	面積	世帯	人口
平成 16	278	0.79	315	675	27.70	10,938	23,437	20.14	7,954	17,045
平成 17	354	6.04	273	579	178.0	8,048	17,074	125.7	5,681	12,053
平成 18	352	6.07	276	578	178.0	8,100	16,954	152.6	6,943	14,532
平成 19	352	6.07	276	572	178.0	8,110	16,767	133.5	6,083	12,575
平成 20	349	6.12	280	570	178.0	8,132	16,572	133.5	6,099	12,429

平成 17 年 10 月 11 日より白糠町より消防事務委託を受ける。

平成 20 年 12 月 31 日現在

署・支署数 12 ヶ所、

車両 水槽付ポンプ車 16 台

白糠町 人口 10,080 人、世帯数 4,483 世帯、面積 773.75 km²

<消防団>

年別	区分	消防団員 1 名に対する			1 ヶ分団に対する			消防車 1 台に対する		
	団員数	面積	世帯	人口	面積	世帯	人口	面積	世帯	人口
平成 16	327	0.68	268	575	15.83	6,250	13,393	13.85	5,469	11,719
平成 17	493	2.8	187	395	75.7	5,116	10,827	46.99	3,176	6,720
平成 18	491	2.8	189	393	75.7	5,105	10,717	46.99	3,196	6,652
平成 19	482	2.8	193	396	75.7	5,157	10,605	46.99	3,201	6,582
平成 20	467	2.9	199	404	75.7	5,172	10,488	46.99	3,211	6,510

分団数 18 ヶ所

車両 ポンプ車 21 台、小型ポンプ積載車 8 台

6 釧路市の気象概況

(1) 月別気象概況

区 分		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年
平 均 ま た は 合 計	平均気圧(現地)hPa	1009.0	1006.0	1010.7	1010.9	1008.5	1007.4	1006.0	1006.9	1006.8	1012.1	1008.4	1007.9	1008.4
	平均気圧(海面)hPa	1014.2	1011.1	1015.7	1015.9	1013.4	1012.3	1010.7	1011.6	1011.5	1016.9	1013.4	1012.9	1013.3
	平均気温	-6.4	-4.7	0.7	4.3	8.1	11.6	16.0	17.7	17.1	11.6	4.0	0.7	6.7
	日最高気温の平均	-1.4	0.0	4.7	8.7	12.4	15.5	19.4	20.8	20.9	15.7	8.4	4.7	10.8
	日最低気温の平均	-12.1	-9.6	-2.7	0.4	4.9	8.8	13.5	15.3	13.5	6.9	-0.7	-4.3	2.8
	蒸気圧 %	2.4	2.9	5.2	6.0	8.9	11.8	16.3	17.3	16.3	10.5	5.9	4.9	9.1
	相対湿度 %	64	67	80	79	82	87	90	85	81	76	69	70	78
	降水量 mm	8.0	9.0	56.0	53.5	103.0	75.5	91.0	176.0	115.0	83.5	34.5	33.0	838.0
	日照時間 h	220.6	208.8	167.4	158.2	156.3	138.3	111.5	94.5	175.3	174.7	173.4	139.9	1918.9
	日照率 %	76	69	46	40	35	30	24	22	47	51	59	50	46
	平均雲量	3.2	4.4	6.6	6.8	7.7	8.4	8.7	8.9	6.2	6.2	4.4	5.6	6.4
	平均風速 m/s	5.0	5.9	4.9	4.8	5.2	4.3	3.4	4.3	4.7	5.1	6.0	5.7	4.9
	降雪の深さの合計 cm	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16	18
	最多風向	北北東	北北東	北北東	北北東	北東	北東	南南東	南	南	北北東	西	北北東	北北東
日 数	霧	0	0	8	15	11	18	21	7	13	9	4	2	108
	日平均雲量 < 1.5	7	8	5	1	1	0	0	0	3	3	8	5	41
	日平均雲量 8.5	2	4	12	9	14	20	24	22	11	7	5	6	136
	不照	1	2	6	5	6	7	8	13	4	2	2	4	60
	雪	6	13	13	2	0	0	0	0	0	0	4	8	46
	雷	0	0	0	0	0	1	3	1	0	1	0	0	6
	降水量 0.0mm以上	6	13	18	12	21	18	22	23	16	17	15	16	197
	降水量 0.5mm以上	3	2	8	6	11	8	11	12	8	7	5	7	88
	降水量 1.0mm以上	1	2	4	6	8	7	11	10	6	6	5	7	73
	降水量 10.0mm以上	0	0	2	2	3	3	4	5	2	2	1	0	24
	最大風速10.0m/s以上	12	12	12	8	12	4	3	4	10	11	19	18	125
	平均気温 0 未満	31	29	10	1	0	0	0	0	0	0	4	14	89
	日最高気温 25 以上	0	0	0	0	0	0	1	2	1	0	0	0	4
極 値	最高気温	1.6	3.9	8.8	17.8	20.0	22.4	25.4	29.2	27.6	18.8	14.7	11.8	29.2
	最低気温	-19.4	-16.7	-7.2	-5.7	-0.5	5.8	7.7	10.8	4.1	-2.1	-8.9	-12.1	-19.4
	最小湿度 %	28	29	32	14	27	47	52	40	26	31	21	31	14
	日降水量の最大値 mm	7.0	6.5	38.5	26.5	37.0	30.5	18.0	68.5	78.0	41.0	22.0	9.5	78.0
	1時間降水量の最大値 mm	1.0	1.5	7.0	4.5	11.0	9.5	7.0	18.0	23.0	18.0	5.5	3.5	23.0
	積雪の最大値 cm	12	1	0	0	-	-	-	-	-	-	-	8	12.0
	最大風速 m/s	17.4	21.0	19.8	23.3	23.2	14.4	11.5	13.1	17.0	18.0	22.2	18.8	23.3
	最大瞬間風速 m/s	27.4	30.4	21.3	34.4	30.2	19.2	14.8	17.5	23.8	24.1	29.1	23.6	34.4
有感地震	0	0	1	2	2	2	1	2	3	2	1	2	18	
季 節		霜				雪			結氷			積雪		
	初日	平成 20 年 10 月 16 日				平成 20 年 11 月 8 日			平成 20 年 10 月 14 日			平成 20 年 12 月 8 日		
	終日	平成 20 年 4 月 18 日				平成 20 年 4 月 12 日			平成 20 年 5 月 10 日			平成 20 年 4 月 2 日		
注	1	この気候表は、釧路地方気象台が独自に作成したものです。												
	2	一般に「降雪の深さ」、「最深積雪」の年の統計及び季節の初日・終日は、前年秋から当年春の期間となります。												

(2) 釧路南西部における気象注意報・警報発表状況
ア 気象注意報

種類		月	1 ~ 3月	4 ~ 6月	7 ~ 9月	10 ~ 12月	合 計
注	大 雨		0	3	0	0	3
	大 雪		1	0	0	0	1
	風 雪		2	1	13	0	16
	雷		0	14	0	0	14
	強 風		14	11	0	0	25
	波 浪		11	12	19	5	47
	融 雪		0	0	3	18	21
意	洪 水		0	3	4	12	19
	高 潮		4	1	0	0	5
	濃 霧		6	22	5	0	33
	乾 燥		0	0	1	3	4
報	なだれ		0	0	19	15	34
	低 温		0	0	0	0	0
	霜		0	4	0	0	4
	着 氷		1	0	0	0	1
	着 雪		3	1	0	1	5
四半期別発表回数			42	72	64	54	232

注意報（釧路）の発表回数（切り替えを含まず）

イ 気象警報

種類		月	1 ~ 3月	4 ~ 6月	7 ~ 9月	10 ~ 12月	合 計
警	暴風雪		0	1	0	0	1
	大雨		0	2	1	0	3
	洪水		0	2	1	0	3
	暴風		1	1	0	0	2
	大雪		0	0	0	0	0
	波 浪		1	1	0	0	2
	高潮		0	0	0	0	0
四半期別発表回数			2	7	2	0	11

警報（釧路）の発表回数（切り替えを含まず）

(3) 釧路中部における気象注意報・警報発表状況

ア 気象注意報

種類		月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	合計
注 報	大雨		0	7	0	0	7
	大雪		2	1	0	0	3
	風雪		3	1	13	0	17
	雷		0	15	0	0	15
	強風		10	3	0	1	14
	波浪		0	0	20	5	25
	融雪		0	0	0	8	8
	洪水		0	3	0	0	3
	高潮		0	0	0	0	0
	濃霧		3	10	3	0	16
	乾燥		0	0	0	0	0
	なだれ		4	1	13	13	31
	低温		0	0	0	0	0
	霜		0	5	0	1	6
	着氷		0	0	0	0	0
	着雪		3	1	5	3	12
四半期別発表回数			25	47	54	31	157

注意報（釧路）の発表回数（切り替えを含まず）

イ 気象警報

種類		月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	合計
警 報	暴風雪		0	0	0	0	0
	大雨		0	1	1	0	2
	洪水		0	1	1	0	2
	暴風		0	0	0	0	0
	大雪		0	0	0	0	0
	波浪		0	0	0	0	0
	高潮		0	0	0	0	0
四半期別発表回数			0	2	2	0	4

警報（釧路）の発表回数（切り替えを含まず）